



議会会だより

第172号

令和2年
6月1日
発行

発行／東庄町議会

〒289-0692 香取郡東庄町笹川い 4713-131 電話 0478(86) 1111



コミュニケーション

2学期からの始動を目指し、着々と工事の進む

新学校給食センター(5月11日撮影)

目次

- 3月定例会・常任委員会報告 … 2～5
- 一般質問 ………………6～9
- 議会トピックス ………………10

3月定例会

一般会計予算 54億3200万円 可決

―前年度より22・1%減 経費節減による健全な財政運営を―

令和2年3月町議会定例会は、3月4日から13日までの10日間の会期で開かれました。

今議会では、副町長の選任、人権擁護委員の推薦、条例の一部改正、補正予算、令和2年度各会計予算などの21案件が提案され、原案のとおり同意・可決しました。

一般質問は4人の議員が行いました。

定例会の経過概要

3月定例会初日の4日には、一般質問を4人の議員が行い、次に、副町長の選任、人権擁護委員の推薦を上程し採決を行った結果、同意、適任とすることに決定しました。

続いて、条例の一部改正、各会計の補正予算など議案12件を順次上程し、いずれも原案のとおり可決しました。

2日目の5日には、令和2年度の8会計予算案を順次上程し、これらの議案審議を、予算決算常任委員会に審査を付託しました。

6日、9日及び10日に予算決算常任委員会を開催し、令和2年度各会計予算案について詳細な審査を行いました。

11日は、総務産業常任委員会を開催し、所管事務の調査を行いました。最終日の13日には、令和2年度各

会計予算案について、予算決算常任委員長から審査結果の報告があり、採決をした結果、各会計予算とも原案のとおり可決しました。

続いて、議会改革特別委員会設置に関する決議が議員発議により提出され、全員の賛成により設置することとし、直ちに委員の選任を行い、6人の委員を選任いたしました。

続いて追加議案1件が提案され、原案のとおり可決しました。



提案理由を述べる町長

主な議案等の概要

◎副町長の選任

金島正好副町長（笹川い6659番地115）が令和2年3月31日で任期満了となりますが、適任者として再任することに同意しました。

◎人権擁護委員候補者の推薦

法務大臣に推薦するにあたり議会の意見を求められたもので、青柳清一氏（東今泉）を適任者として推薦することに決定しました。

◎東庄町印鑑条例の一部改正

成年被後見人等の権利の制限に関する措置の適正化等を図るため、関係法律の整備に関する法律の施行に伴い所要の改正を行うものです。

◎東庄町公民館設置及び管理に関する条例の一部改正

◎東庄町公民館使用料徴収条例の一部改正
施設の用途変更に伴い、関係する条例について改正するものです。

◎東庄町民体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正

小学校の統合に伴い、関係する条例について改正するものです。

◎東庄町水道事業給水条例の一部改正

水道法の一部改正により、所要の改正を行うものです。

◎一般職の職員の給与等に関する条例の一部改正

地方公務員法の改正に伴い、所要の改正を行うものです。

◎特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

学校薬剤師及び園葉剤師の報酬を増額する改正を行うものです。

◎工事請負契約の締結の議決事項の変更

笹川小学校北校舎大規模改修工事及び放課後児童クラブ新築工事について、追加工事が発生したことによる工事金額の増額を行うものです。

◎一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額にそれぞれ、4452万8千円を追加し、補正後を75億3765万5千円とするものです。

◎国民健康保険特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額にそれぞれ、7009万2千円を追加し、補正後を18億206万8千円とするものです。

○後期高齢者医療特別会計補正予算
歳入歳出予算の総額にそれぞれ、665万1千円を追加し、補正後を1億7008万6千円とするものです。

○介護保険特別会計補正予算
歳入歳出予算の総額にそれぞれ、1514万4千円を追加し、補正後を14億3971万1千円とするものです。

○一般会計予算
歳入歳出予算の総額を54億3200万円とするもので、前年度比15億3700万円の大幅な減となるものです。

○国民健康保険特別会計予算
歳入歳出予算の総額を17億4963万6千円とするもので、前年度比8019万3千円の増となるものです。

○後期高齢者医療特別会計予算
歳入歳出予算の総額を1億8145万5千円とするもので、前年度比1802万円の増となるものです。

○食肉センター特別会計予算
歳入歳出予算の総額を1億2424万1千円とするもので、前年度比682万9千円の増となるものです。

○訪問看護ステーション特別会計予算
歳入歳出予算の総額を2291万8千円とするもので、前年度比29万1千円の増となるものです。

○介護保険特別会計予算
歳入歳出予算の総額を14億9823万1千円とするもので、前年度比1億31万円の増となるものです。

○水道事業会計予算
収益的収入の予定額を4億5942万3千円、収益的支出の予定額を3億9192万1千円、資本的収入は無く、資本的支出の予定額を3625万4千円とするものです。

○国民健康保険東庄病院事業会計予算
収益的収入の予定額を11億2333万6千円、収益的支出の予定額を11億2030万3千円、資本的収入の予定額を3970万6千円、資本的支出の予定額を1億1232万1千円とするものです。

○議会改革特別委員会の設置及び委員の選任
○議会改革特別委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 城之内 一男 |
| 副委員長 | 佐久間 義房 |
| 委員 | 大網 正敏 |
| | 宮 澤 健 |
| | 桜 井 莊一 |
| | 柳 堀 忠 |

予算決算常任委員会報告

予算決算常任委員会における質疑、意見等の概要は次のとおりです。

(一般会計 歳入)

質 地方消費税交付金の増額分の用途は。

答 社会保障財源充当として、社会保障経費、社会保障経費、保健衛生経費として、充当しております。

質 町税の納税義務者数と非課税者数、及び減免措置を受けている人数と割合は。

答 法人数は、250社です。

質 過疎債が大幅増となっているが、将来的展望は。

答 過疎債については、交付税措置があります。借金であることに変わりなく、今後、事業の必要性、公益性を勘案し事業検討をしております。

(一般会計 歳出)

質 自動車購入についてのリース検討及び使用期間は。

答 リース車両もありますが、使い勝手を考え購入としております。また利用期間は基本15年以上としております。

質 地域活性化事業補助金の内容は。

答 町のために地域を活性化する事業、イベント等を考えている団体への補助金です。

質 政策法務アドバイザーの業務については。

答 町の政策法務で、顧問弁護士の立場で相談しています。

質 法務省で行っている地域おこし協力隊導入の考えは。

答 まちづくりに対し大変有効な事業であると思います。今後検討して行きたいと思っております。



質 納税義務者数については、7千人を見込んでおります。

また、非課税者数は、5001人で、減免は3人、0.04%となります。

質 法人町民税課税法人数は。



質 町内のシニアクラブ数及び補助金額は。

答 現在15クラブあります。

補助金につきましては、1クラブ1万5千円、活性化事業補助金については、上限7万8千円となっております。

質 産業廃棄物の不法投棄監視員謝金が計上されているが活動内容は。



答 町で8名の方をお願いしております。月1回から2回担当区域をパトロールしていただき、産業廃棄物に限らず不法投棄について報告していただいております。謝金につきましては、月5千円となっております。

質 加工用米補助金の減額となった要因は。

答 事業実施農家の減少によるものです。

質 農業次世代人材投資事業補助金は1件見込んでいたが詳細は。

答 新規就農者の経営開始当初の不安定な時期を解消するための補助金となっております。1件150万円となっております。国、県の補助金であるため、増えた場合は、補正対応となります。

質 養豚関係の豚熱、PED対策の予算措置は。

答 養豚の疾病対策については、県の指導及び関係市町村の動向を見ながら対応していきます。

質 地域集積協力金230万円の詳細は。

答 農地中間管理機構を通じて農地を貸し付けた場合に交付されます。令和2年は窪野谷、稲荷入、小貝野地区を重点地区にしまして取り組む予定です。

質 排水機場の管理費負担金の詳細は。

答 東今泉地先の排水機場のゲート開閉基盤の修繕工事による町負担分です。

質 公有財産購入費、通学路用地の買収面積及び完成予定は。

答 用地測量がこれからのため確定しておりません。また、地権者の同意等があり、はっきりした時期を示すことができませんが、極力早く進めて行きたいと思っております。



質 警察に依頼し所有者調査をいたしますが、持ち主を特定できない場合の費用となっております。

質 中学校のグラウンド整備内容は。

答 現サッカー場ですが、暗渠整備実施済みであります。排水処理が不完全であり、表面土砂を入れ替え改善を図る予定です。

質 閉校となる4校の校舎及びグラウンドの管理は。

答 石出小学校校跡地は決定しております。他の施設につきましては、社会教育予算で、生涯学習で管理いたします。

質 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計

答 昨年度の金額を試算しますと約3千万の減少となります。

質 医療費が伸びている要因は。

答 医療の高度化に伴う増加であります。臓器移植、透析等の高額医療費によるものです。

質 (食肉センター特別会計)

質 解体処理頭数9万3千頭を見込んでいますが、現在の施設処理能力の稼働率及び町内産割合は。



答 1日の処理頭数は500頭、稼働率80・6%です。町内産割合は、64・5%です。

質 (介護保険特別会計)

質 消費税増税に伴う低所得者の保険の軽減措置は継続されるのか。

答 軽減措置につきましては、令和2年度までとなっております。令和3年度以降は、今後内容が示されると思います。

質 (水道事業会計)

職員給与が減額予算となってい



以上のよう な 質 疑 等 が 交 わ さ れ、この 8 会 計 に つ い て 採 決 し た 結 果、当 委 員 会 と し て は、一 般 会 計 ・ 特 別 会 計 ・ 事 業 会 計 に つ い て は 全 員 の 賛 成 に よ り、原 案 の と お り 可 決 す べ き も の と 決 定 し ま し た。

答 現 在 は、管 理 の 体 制 に 入 っ て お り、技 術 の 伝 承 が、非 常 に 大 変 に な っ て き て お り ま す。
し か し、ラ イ フ ラ イ ン の 確 保 の 重 大 さ を 考 え、対 応 し て い か な け れ ば な ら な い と 思 っ て お り ま す。



る が、持 続 可 能 な 水 道 事 業 を 維 持 す る た め の、技 術 の 伝 承 を 考 え て の 人 事 異 動 を 行 っ た と い う こ と か。

3月定例会 上程議案等議決結果

賛成=○ 反対=× 議長=—
(議長は、採決に加わりません)

議案番号	議案名	議決結果	越川良男	柳堀忠	桜井莊一	土屋光正	宮澤健	佐久間義房	板寺正範	花香孝彦	大網正敏	城之内一男	高木武男	鈴木正昭	土屋進	山崎ひろみ
同 意 第 1 号	副町長の選任について	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
諮 問 第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について	適 任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 1 号	令和 2 年度東庄町一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 2 号	令和 2 年度東庄町国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 3 号	令和 2 年度東庄町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 4 号	令和 2 年度東庄町食肉センター特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 5 号	令和 2 年度東庄町訪問看護ステーション特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 6 号	令和 2 年度東庄町介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 7 号	令和 2 年度東庄町水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 8 号	令和 2 年度東庄町国民健康保険東庄病院事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 9 号	東庄町印鑑条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 10 号	東庄町公民館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 11 号	東庄町公民館使用料徴収条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 12 号	東庄町民体育館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 13 号	東庄町水道事業給水条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 14 号	一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 15 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 16 号	工事請負契約の締結の議決事項の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 17 号	令和元年度東庄町一般会計補正予算(第7号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 18 号	令和元年度東庄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 19 号	令和元年度東庄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 20 号	令和元年度東庄町介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 21 号	工事請負契約の締結の議決事項の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発 議 第 1 号	議会改革特別委員会設置に関する決議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



佐久間 義房 議員

東庄町防災計画について

問 防災計画の中の避難経路等は、黒部川の浸水想定区域について、伺いたい。

総務課長 黒部川の浸水想定区域は、利根川が氾濫した場合を想定した、当町の洪水ハザードマップで示した浸水想定区域におさまっています。

また、洪水時の避難経路は、ハザードマップにある避難方法の目安等を参考に、住民の皆様が日常からコミュニケーションしておくことが重要と考えております。このような情報は、広報やホームページ等で周知しておりますが、様々な機会に再度周知してまいりたいと思います。

問 高齢者で車の無い人の避難は。

総務課長 これらの方については、自治会や消防団などの協力を得る必要があります。

特に、隣近所で支え合う共助の活動や消防団活動に期待される部分が

大きいと考えます。

問 人員運搬の際の車の確保について、バス会社と災害協定を結ぶ考えはあるか。

総務課長 バス会社との災害協定は、有効な手段であると思っております。今後検討してまいります。

問 災害時に、役場の機能は何処に移すのか。

総務課長 町では、昨年3月に「東庄町業務継続計画」を策定いたしました。

この計画の中で、災害対応の拠点となり得る施設として、保健福祉総合センターを代替施設に定めております。

問 昨年の台風時の停電は倒木が原因と聞いている。

町は普段から樹木の伐採に心がける必要があるのではないかと。

総務課長 樹木の伐採は、民地については個人の財産ですので、基本的には所有者に管理をお願いしておりますが、昨年の被害を踏まえ、現在電力会社が道路管理者等関係機関と協議の上、対応方針を検討しているとの報告を受けております。町も、樹木管理について、町民の皆さんに周知してまいりたいと考えております。

新型コロナウイルスについて

問 我が町で発症疑いの患者が出た場合の対応は。

病院事務長 当院では、新型コロナウイルスの検査はできませんので、感染の疑いがある場合は、保健所より指示された病院を受診していただくこととなります。

また、院内感染予防のため、風邪・胃腸炎症状のある方は一般診療の患者さんと入り口・待合・診察場所を分けて対策を講じておりますので、コロナ症状がある方は、受診前に電話連絡を頂くようにしていきたいと思っております。入院患者さんの面会につきましても、原則、全病棟面会禁止としております。

次に、日常生活の感染予防としましては、手洗い、うがい、マスク等をするよう心がけていただきたいと思います。

問 発症者が出た場合の対策本部の設置は如何に。

健康福祉課長 町では関係部署が連携し、迅速な対策を講じられるよう、町長・副町長・教育長・各課長及び機関の長で構成する新型コロナウイルス感染症対策本部を2月28日に、設置いたしました。感染症対策として、当面、町主催のイベント等は原則中止、または延期することとした

しましたが、やむを得ず実施する場合は、「アルコール手指消毒の徹底」「マスク着用などの咳エチケット」「高齢者、基礎疾患のある方や妊婦等重症化しやすい方への注意喚起」などの予防策を講じ、実施することといたしました。

なお、町民の方への周知として感染症対策について町ホームページへの掲載とチラシを3月号広報とともに全戸配布しております。

今後も報道等に注視しながら、必要に応じ町民の方へお知らせする予定です。

問 発症者が死亡した場合、情報公開はしてもらえるのか。

健康福祉課長 県が、市町村へどれほどの情報を公表してくれるか現段階では不明ですが、町としましては市町村名まで公表してくれるよう県へ要望しております。

また、死亡者が確認された場合の町の対応については、感染症等の法律により県の指示に従い、汚染された場所等の消毒に協力することとなります。

要望 町及び近隣市町村で感染者が発生した場合は、公開出来る範囲で、早目に町民への周知をお願いする。



高木 武男 議員

消防団について

問 近年多発している、風水害等自然災害により、消防団への期待も高まっている中、団員の引き受け手が少なくなっていると聞いております。

町の認識を伺います。

総務課長 消防団には、火災発生時の活動に加え地震や風水害による災害時活動等、マンパワーとしての期待が高まっております。

一方で、地域の人口減少により消防団員の確保が困難になっている課題があると認識しております。

問 火災時の初期消火が被害を最小に留めると考えますが、消防団の初期消火に対する対応を伺います。

総務課長 初期消火は、基本的に常備消防である香取広域市町村圏事務組合消防本部職員が対応します。消防団員が初期消火に当たることはほとんど考えられません。しかしながら、消防団の方々に

は、延焼拡大防止・中継・送水・残り火処理・火災鎮火後の対応等、様々な活動をお願いしており、こちらが大きな役割であると考えます。



問 防火対策については、どのように考えますか。

総務課長 消防団の方々には、毎月1回及び火災期に夜警をお願いし、防災活動にあたっていただいております。

また、各部で管轄する消防水利点検や管理も実施しております。

防火対策は消防団の重要な任務であると考えております。

問 大規模地震発生時や、近年の大型台風時の対応については、どのように考えますか。

総務課長 大規模地震発生時は、東庄町地域防災計画により、出火防止活動、消火活動、救急救助、避難誘導にあたっていただきます。

台風等災害時においても、地震に準じますが、避難誘導や要支援者の避難支援など、町・自治会・関係機関と協力し、活動しますが、昨年の台風の際は、停電地域の夜間巡回や倒木箇所確認のための巡回を行っていただきました。

問 消防団の再編についての町の考えを伺います。

総務課長 再編については、平成31年4月に神代地区の第一分団第3部と第一分団第4部が統合した経緯があります。

消防団の担い手不足は深刻な問題でありますが、現時点では地域からの要望はなく、再編についての具体的な計画はございません。

会計監査について

問 会計監査の外部委託について伺います。

本町の予算総額は約100億円程ですが、このような高額の金額を監査するにあたり、監査委員のうち一人は公認会計士など専門家に委ねることが必要ではないですか。

大手企業は言うまでもなく、各種団体等に於ても会計監査は外部の専門家を任命するということが、一般社会では当然のこととして行われて居ります。

これは、50年前からの慣行であ

り、直ちに改めるべきと思いますが、町の見解を求めます。

総務課長 地方自治法第196条では、人格が高潔で普通地方公共団体の財務管理、事業の経営管理、その他行政運営に関し優れた見識を有する者として、必ずしも公認会計士などの有資格者を要件としているわけではございません。

公認会計士などの有資格者を含め、町長が適任と考える方を議会の同意を得て、選任することになると考えます。

町長 現在の形で良いのではないかと考えます。





花香 孝彦 議員

地域別の人口分析結果

問 町が策定する総合戦略では、平成31年までの数値目標として、合計特殊出生率1.5を掲げているが、平成29年までの実績は、目標に届いていない。

1年経過した平成30年の合計特殊出生率1.5の状況は如何に。

総務課長 町の平成30年の数値は1.32となっております。参考までに、全国では1.42、千葉県が1.34、銚子市0.94、旭市1.28、香取市1.17、神崎町1.33、多古町1.12でした。



問 町における、合計特殊出生率は、大きく改善されたと思う。ここ数年、町は子育て世代への対策をいろいろと行ってきているが、その成果によりこの1年で人口減少ペースがどのぐらいに抑えられているのか、伺いたい。

総務課長 町人口の減少ペースですが、平成31年度は、1万3971人、マイナス1.7%です。

また、平成27年度から平成31年度までの5年間の減少数は1017人、年平均203人の減少となっております。

なお、本年3月1日現在の住民基本台帳人口は1万3799人、11ヶ月間で172人の減となっております。

問 地域人口分析の結果とその対策、及び子供たちのいない地域への緊急対策について伺う。

総務課長 今年度、町が委託した地域人口分析の結果は、現状としては20歳代、特に女性の大きな流出超過があり急速な人口減少と高齢化が進行し、小中学生は20年で半減すると見込まれます。

今後、将来人口安定化を図るために、①30年後の人口総数が2019年人口総数と比較し1割減以内に収まること②30年後の高齢化率が2019年の高齢化率と比較して増加しないこと(40%以内とする)

③30年後の年少人口(0~14歳)が2019年の年少人口と比較して1割減以内に収まること、この3点が同時に満たされることで、安定化が達成されるというように設定されており、

そして、この条件をクリアするための最適シナリオとして①10代後半の流出率を半減する②合計特殊出生率を段階的に上昇③新規定住者による増(1%程度)の3点を設定しております。

人口減少問題は重要な案件であり、町としましては様々な面から対策事業を検討し、長期的に継続して進めることにより改善して参りたいと考えます。

この「議会だより」は、3月定例会の内容を要約したものです。
全文は、東庄町ホームページ内 東庄町議会・会議録からご覧下さい。

放課後児童クラブ 施設を見学

3月13日(3月議会終了後) 東庄小学校敷地内に竣工した放課後児童クラブの施設内を、全議員で見学いたしました。





柳堀 忠 議員

東庄小学校開校へ向けて

問 統合を間近に控え、児童一人一人の状況を把握し、個性に合わせた配慮が準備されているか。また、保護者への統合後の情報発信方法については如何か。

教育課長 今年度は、今まで5年生がそれぞれの学校で行っていた宿泊学習を一緒に行うことで、統合への不安を解消し、前向きになるよう配慮してまいりました。これに加え、各学校ではスクールカウンセラー不在時の対応として相談窓口を設け、児童の相談に乗るとともに、教育委員会事務局とも連携を取り進めています。今後も引き続き、児童の相談体制の強化を図っていきます。

次に、入学前と在校生の保護者に対し、統合に関わる説明会を公民館で行い約350名の参加をいただき情報を提供いたしました。今後も様々な問題が提起されることと予想され、情報発信が必要と思われまますので充実した広報に取り組

問

現在、教職員の長時間勤務が問題化している中で、中学校も含め勤務時間管理についての考えと管理方法を伺いたい。

教育課長 教職員の働き方改革について、町では幾つか対策を取っており、小中学校では昨年からの部活動の朝練習を廃止しました。結果的に教師が朝早く出勤する必要がなくなったことは、大きな成果と考えます。

また、スクールサポートスタッフ事業を活用し、笹川小と東庄中に1名ずつ事務をサポートする職員を配置し、印刷や校内掲示物の管理などの業務をこなしてもらうことで教員の勤務軽減を図っております。次に、勤務時間管理面からは中学校には既にICタイムカードを導入し、教職員の勤務時間の集計管理が容易に出来るようにいたしました。現在、小学校にも4月の統合を機にICタイムカードを導入する準備を進めております。

さらに、今年度は小・中学校職員室に留守番電話を設置する予定です。これにより、緊急時以外夜遅くまでの電話応対をなくし、少しでも職員が早く退勤できるようにしたいと考えます。

最後に、教職員長時間労働の一番の原因である部活動指導員の導入に

については、今後地域の方々との連携を考えながら検討し、教職員の働き方改革を進めていきたいと考えております。



ICタイムカード

要望 統合に向け、児童生徒を中心に、教職員・地域・町全部によるオンラインポシジョンの集結を強固なものとし、更なる学校教育に邁進していただけるようお願いしたい。



分散登校 (5月14日 3年生)



議会の傍聴にお出かけください

6月定例会は、6月9日(火)から開会予定です。

<http://www.town.tohnosho.chiba.jp/>

議場入り口に消毒液を設置し、手指の消毒と、扉の開閉による換気を随時行い、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めます。うつさない、うつらないよう、気を緩めずがんばりましょう。

—— 小学校5校合同閉校式を役場多目的ホールで開催 ——



3月19日(木) 役場多目的ホールを会場に、合同閉校式が町長や議長はじめ関係者ご臨席のもと厳粛に開催され、それぞれが歩んだ永き歴史に幕を閉じました。

議会活動日誌

【議長・議員が出席した主な行事】

2月

- 2日 第39回東庄町住民福祉大会
- 6日 東庄町国民健康保険運営協議会
- 〃 議会広報編集委員会
- 7日 香取郡市町議会議長会正副議長・事務局
長合同会議
- 12日 介護保険運営協議会
- 〃 東庄町シニアクラブ連合会会員お楽しみ会
- 14日 東庄町水道運営審議会
- 〃 東総広域水道企業団議会
- 17日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会第1
回定例会
- 〃 東庄町社会福祉協議会第3回理事会並びに
千葉県共同募金会東庄町支会第3回理事会
- 18日 東庄町保健推進協議会
- 〃 令和元年度第3回千葉県町村議会議長会
定例会及び第2回政務研究会
- 19日 人口分析報告会
- 〃 議会運営委員会
- 〃 東庄町立小学校統合全体会議
- 20日 香取広域市町村圏事務組合議会定例会

- 23日 町区長会定例総会
- 25日 学校給食センター運営委員会
- 26日 議会運営委員会
- 3月**
- 4日 議会3月定例会本会議
- 5日 議会3月定例会本会議
- 6日 予算決算常任委員会
- 9日 予算決算常任委員会
- 10日 予算決算常任委員会
- 11日 総務産業常任委員会
- 12日 東庄中学校卒業式
- 13日 議会運営委員会
- 〃 議会全員協議会
- 〃 議会3月定例会本会議・全員協議会
- 18日 東庄町社会福祉協議会第4回理事会並びに
千葉県共同募金会東庄町支会第4回理事会
- 19日 町内小学校合同閉校式典
- 30日 第1回千葉県・船橋市・東庄町合同会議
4月 新型コロナウイルス感染拡大予防により
各種会議自粛

◆編集後記◆

例年より暖かな日々が続き、桜の開花も聞こえてきた時期に新型コロナウイルス感染拡大のニュース、その緊張感の中、定例議会において予算案を審議し、新年度をスタートすることが出来ました。議会だよりにより「議会で何を議論しているのか」「議員は何をしているのか」全てをお伝えすることは出来ていませんが、工夫しながら「伝える」努力を重ねていく必要があります。

伝えるツールとして、今後も皆様にわかりやすく、親しまれる議会だよりを目指したいと思います。また、お気軽に傍聴にもお越しいただき、ご意見を頂ければありがたいと存じます。いまだに感染拡大の兆しがある新型コロナウイルス、早急な終息を願うばかりです。

議会広報編集委員

- 委員長 花 香 孝 彦
- 副委員長 宮 澤 健
- 委員 佐久間 義 房
- 委員 桜井 莊 一
- 委員 柳堀 良 男

柳堀 忠